

## 式 辞

柔らかな春の日差しの中、佐保路にも花が咲き誇る今日の佳き日、ここに本校第六十五回入学式を挙行いたしましたところ、お忙しい中ご臨席を賜りました。またご来賓並びに保護者の皆様方にも心よりお礼申し上げます。

先ほど、入学を許可いたしました360名のみなさん入学おめでとう。また、保護者の皆様にはお子様の晴れの入学につきまして心からお祝いを申し上げます。

新入生の皆さんは確かな目的意識をもって本校の入学試験に挑み、見事に合格され本校第六十五期生としてスタートすることになりました。この感激

を忘れることなくしつかりと胸に刻んで  
で第一歩を踏み出してください。

さて本校は昭和二十五年に奈良市立  
の普通科高校として創立され翌年には  
全国に先駆けて外国語科が開設、以後  
数理科学科、人文科学科が設けられ、  
本年度六十五年目を迎えようとする伝  
統ある学校です。この間二万六千名近  
くの卒業生が本校初代校長渡辺真澄先  
生が掲げられました本校建学の精神で  
ある「開拓者魂（フロンティアスピリ  
ット）」を旗印に高い志をもって勉学に  
勤しむとともに、文化・スポーツ面に  
おいても活躍され一条の名を轟かせて  
くれました。皆さんにはこのよき伝統  
を引き継ぎさらにすばらしい一条文化

を開花させる担い手となつてくれることを期待します。

長い人生においてこれからの数年間は非常に大きい意味を持つ期間になり、この時期に身に付けたことがおそらく皆さんの生き方の基本となることでしょう。先入観を捨て積極的に学ぶ姿勢を身に付けることでそれぞれの夢や目標を實現できる力をつけてください。

新入生の皆さんは本日からこの一条高校での新しい生活が始まります。期待と不安を胸に抱いていることでしょう。多くの友達や先生との出会いを通してものの考え方や何が真で何が善なのか、そして何より周りの人に感謝する心や、人を思いやりお互いを認め信

頼し合う人間愛豊かな若者に成長して  
ください。

「流した汗が豊かな収穫を生む」と  
いう言葉を皆さんに送りたいと思いま  
す。

続いて保護者の皆様をお願いを申し  
上げます。お子様が高校生になつたと  
はいえまだまだ幼い部分があります。  
ご家庭におかれましてはお子様のこと  
を誰よりもよく知っている保護者の皆  
様が大人としての考え方や経験をお話  
しいただき、学校においては集団の中  
での自分を知ってくれる私達教職員や  
友達とのかかわりから成長していくこ  
とが理想であると考えます。ご家庭と  
学校がお子様をより豊かなもの

とするため、その役割をしつかりと認識し連携協力していきたいと考えますのでどうかよろしくお願い申し上げます。本校の教育活動に益々のご理解ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。式辞と致します。

平成二十六年四月十日

奈良市立一条高等学校長 池住寿弘